第 47 講
中東現代史

1 パレスチナ史とオスマン帝国の終焉

今から 3000 年前に(1)〔　　〕がヘブライ王国の都をイェルサレムに定めた。前 7 世紀の(2)〔　　〕の攻撃は奇跡的に撃退（げきたい）したが，前 6 世紀の(3)〔　　〕人の(4)〔　　〕には滅ぼされ，強制連行された（(5)〔　　〕）。この時期にヘブライ人に救世主(6)〔　　〕の出現を予告する(7)〔　　〕が登場した。メシアの役割を果たしたのがアケメネス朝ペルシアの王，ヘブライ人の解放者(8)〔　　〕だ。**アケメネス朝は寛容な政策を採り**ヘブライ人に故国への帰還と(9)〔　　〕に(10)〔　　〕の神殿の再建を許可した。

アレクサンドロス大王による征服，**セレウコス朝シリアによる支配とヘレニズム化が進行**すると，前 2 世紀にヘブライ人（ユダヤ人）の(11)〔　　〕家が(12)〔　　〕朝をつくり抵抗した。

共和政ローマの(13)〔　　〕によりセレウコス朝は平定され（前 63 年）イェルサレムもローマ帝国の(14)〔　　〕になる。

そのユダヤに(15)〔　　〕が登場すると，ユダヤ人はイエスをメシア（キリスト）かと期待したが，イエスがユダヤ人の体質を批判したのでイエスをローマ帝国に訴え処刑した。

70 年にはローマのティトゥス将軍によりイェルサレムは壊滅し，前 6 世紀に再建された神殿の西の壁（(16)〔　　〕）のみが残された。

生き残ったユダヤ人は死海の畔（ほとり）の(17)〔　　〕の要塞に立て籠（こも）ったが結局ローマ軍に包囲され自刃した（73 年）。

ローマ五賢帝の(18)〔　　〕の時バルコクバが再び抵抗を企てたが（第 2 ユダヤ戦争），鎮圧されユダヤ人は離散（(19)〔　　〕）した（135 年）。この時から**イスラエルはパレスチナとなりイェルサレムもローマの神の名前に変えられた**。ディアスポラは(20)〔　　〕年の(21)〔　　〕建国まで続くことになる。

以後パレスチナは，

ローマ帝国→東ローマ（ビザンツ）帝国→イスラームの正統カリフ→ウマイヤ朝→アッバース朝→セルジューク朝→イェルサレム王国（第 1 回十字軍）→アイユーブ朝→マムルーク朝→オスマン帝国（現在のイェルサレムの城壁はスレイマン 1 世の時代のもの）の支配を経て 20 世紀を迎えることになる。

解答

（1）ダビデ　（2）アッシリア王国　（3）カルデア　（4）新バビロニア王国
（5）バビロン捕囚　（6）メシア　（7）預言者　（8）キュロス 2 世
（9）イェルサレム　（10）ヤハウェ　（11）マカベア　（12）ハスモン
（13）ポンペイウス　（14）属州ユダヤ　（15）イエス　（16）嘆（なげ）きの壁　（17）マサダ
（18）ハドリアヌス　（19）ディアスポラ　（20）1948　（21）イスラエル

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【パレスチナ現代史】(22)〔　　〕年フランスでユダヤ人将校の冤罪事件 (23)〔　　〕が起きると，スイスのバーゼルで (24)〔　　〕を中心に第１回シオニスト会議が開かれ (25)〔　　〕運動（シオンに帰ろう！）運動が始まった。シオンとはイェルサレムにある丘でキリストが最後の晩餐（ばんさん）を催した場所やダビデ王の棺（ひつぎ）がある。

第一次世界大戦中，オスマン＝トルコ帝国との戦いを優位に進めたいイギリスはアラブ人の首長にトルコ人への反抗と引き換えにイェルサレムの管理を約す。(26)〔　　〕((27)〔　　〕年）だ。さらに三国協商のフランス, ロシアとはトルコ領東アラブの分割を密約する（(28)〔　　〕, (29)〔　　〕年)。さらにはユダヤ財閥 (30)〔　　〕の資金援助を引き出すために (31)〔　　〕((32)〔　　〕年）でユダヤ人にイェルサレムの管理を約す。**いわゆるイギリスの三枚舌外交だ。**

結局戦後，(33)〔　　〕，(34)〔　　〕，(35)〔　　〕は**イギリスによる**，(36)〔　　〕，(37)〔　　〕が**フランスによる国際連盟委任統治領**となった。ロシアは革命で消滅したので英仏の山分けとなった。

1920 年の (38)〔　　〕条約の結果 (39)〔　　〕が (40)〔　　〕を占領し続けると，(41)〔　　〕の戦いでイギリスに勝利した (42)〔　　〕つまり (43)〔　　〕はアンカラ臨時政府を結成しスルタン政府に対抗，(44)〔　　〕条約を認めず連合国と対抗しソ連の支持を取り付けた。(45)〔　　〕を率いて (46)〔　　〕を撃破（げきは），(47)〔　　〕((48)〔　　〕）と東トラキアを奪回（だっかい）した。(49)〔　　〕年には (50)〔　　〕が終わりオスマン帝国は終焉した。

【トルコ共和国】(51)〔　　〕年の (52)〔　　〕条約でイスタンブール周辺の東トラキアと全小アジアを確保した。(53)〔　　〕を首都として (54)〔　　〕が建国, 初代大統領は (55)〔　　〕。後には (56)〔　　〕の一党独裁に移行する。**トルコが多民族国家から国民国家に**なった。(57)〔　　〕年には (58)〔　　〕が廃止となる。トルコ共和国の基本方針は**政教分離・脱イスラームの世俗（せぞく）主義**（ケマル主義）。(59)〔　　〕文字は廃止され (60)〔　　〕を採用。(61)〔　　〕に切り替え，国際連盟に加盟した。女性の立場に関しては，(62)〔　　〕が付与され (63)〔　　〕（ベール）は禁止され (64)〔　　〕制となる。1934 年に議会はケマルに (65)〔　　〕（トルコ人の父）の称号を贈った。トルコ共和国では 2002 年の選挙でイスラーム政党が大勝した。国内には (66)〔　　〕人問題を抱えている。

解答

(22) 1894　(23) ドレフュス事件　(24) テオドール＝ヘルツェル　(25) シオニズム
(26) フサイン＝マクマホン協定　(27) 1915　(28) サイクス＝ピコ協定　(29) 1916
(30) ロスチャイルド家　(31) バルフォア宣言　(32) 1917　(33) イラク
(34) トランスヨルダン　(35) パレスチナ　(36) シリア　(37) レバノン
(38) セーブル　(39) ギリシア　(40) イズミル　(41) ガリポリ
(42) ムスタファ＝ケマル　(43) ケマル＝パシャ　(44) セーブル　(45) トルコ国民軍
(46) ギリシア　(47) イズミル　(48) スミルナ　(49) 1922　(50) スルタン制度
(51) 1923　(52) ローザンヌ　(53) アンカラ　(54) トルコ共和国
(55) ケマル＝パシャ　(56) トルコ国民党　(57) 1924　(58) カリフ制度
(59) アラビア　(60) アルファベット　(61) 太陽暦（たいようれき）　(62) 婦人参政権
(63) チャドル　(64) 一夫一婦（いっぷいっぷ）　(65) アタチュルク　(66) クルド

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【サウジアラビア現代史】アラブ独立運動の指導者ハーシム家の (67)〔　　〕は 1916 年にアラビア半島西岸に (68)〔　　〕を建設し，独立を宣言した。しかしイスラーム教 (69)〔　　〕派の (70)〔　　〕に敗れ 1924 年に併合されヒジャーズ = ネジド王国となりメッカ・メディナも征服された。（サウード家は，ヒジャーズ地方はオスマン = トルコに支配されたのだからハーシム家は純粋のアラブでないと言いがかりをつけた）。こうして (71)〔　　〕年に (72)〔　　〕（サウード家のアラビア）が成立した。アラビア半島南端の (73)〔　　〕はトルコの撤兵とともに 1918 年にシーア派の一派が独立を実現した。

【イスラエル建国と第 1 次中東戦争】パレスチナにおけるイギリスの委任統治の期限が切れる前年の (74)〔　　〕に基づき (75)〔　　〕年に (76)〔　　〕（ギリギリまで名称はシオンだった）の建国が宣言されると同日，(77)〔　　〕が勃発した。イスラエルが領土を拡大し，(78)〔　　〕が発生した。ちなみにパレスチナ人とは概してアラブ人でイスラーム教徒だ。

【第 2 次中東戦争】(79)〔　　〕年の第 2 次中東戦争ではイスラエルは英仏と共にエジプトと戦った。

解答

（67）フサイン　（68）ヒジャーズ王国　（69）ワッハーブ　（70）イブン = サウード
（71）1932　（72）サウジアラビア王国　（73）イエメン
（74）国際連合パレスチナ分割決議案　（75）1948　（76）イスラエル　（77）第 1 次中東戦争
（78）パレスチナ難民（なんみん）　（79）1956

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2 エジプト通史

「**エジプトはナイルの賜物**（たまもの）」これは紀元前5世紀のギリシアの歴史家(1)〔　　〕の言葉だ。

【古代エジプト】エジプトは閉鎖的な地形で比較的侵入を受けにくい(2)〔　　〕の世界だ。ナイル流域にあった集落(3)〔　　〕を**上エジプト（上流）の王が統一**した。

前6世紀の(4)〔　　〕による征服まで26の王朝が続くのだが，第3～6王朝が**古王国**時代で都は下エジプトの(5)〔　　〕，第4王朝の時(6)〔　　〕に(7)〔　　〕がつくられた。(8)〔　　〕王のものが最大，近くに(9)〔　　〕がある。ギザはナイル左岸にありカイロの対岸の町だ。

第11～12王朝の**中王国**時代の都は(10)〔　　〕(現(11)〔　　〕)。町の守護神が(12)〔　　〕だから，太陽神ラーと結びつき(13)〔　　〕が多神教の頂点に立った。エジプトの王(14)〔　　〕(「大きな家」の意）は太陽神ラーの化身だ。

(15)〔　　〕系の(16)〔　　〕の侵入で中王国は滅亡するが，ヒクソスを撃退し，第18～20王朝の**新王国**時代になる。(17)〔　　〕の時に領土は最大になり，**現スーダンにかけて広がるヌビア砂漠からシリアにかけて**を版図とした。テーベにはアモンの(18)〔　　〕を建てた。(19)〔　　〕は(20)〔　　〕の一神教にし自ら(21)〔　　〕と名乗り(22)〔　　〕に遷都した。実子の(23)〔　　〕は**アモン神に戻し中心もメンフィスやテーベに戻した。**

前13世紀の第19王朝の(24)〔　　〕は小アジアの(25)〔　　〕王国との(26)〔　　〕に勝ったと吹聴（ふいちょう）し記念碑として(27)〔　　〕をヌビア砂漠に造る。モーセに率いられたヘブライ人の「(28)〔　　〕」はこの頃と言われる。

異民族王朝の時代を経て前(29)〔　　〕世紀前半にはエジプトは(30)〔　　〕に征服された。武断政治のアッシリアから第26王朝が(31)〔　　〕を都に独立するが，(32)〔　　〕年には(33)〔　　〕朝ペルシアの(34)〔　　〕により征服され以後約200年イラン人の支配を受けることになる。

解答

(1) ヘロドトス　(2) エジプト語族　(3) ノモス　(4) アケメネス朝ペルシア
(5) メンフィス　(6) ギザ　(7) 三大ピラミッド　(8) クフ　(9) スフィンクス
(10) テーベ　(11) ルクソール　(12) アモン　(13) アモン＝ラー　(14) ファラオ
(15) セム　(16) ヒクソス　(17) トトメス3世　(18) カルナーク神殿
(19) アメンホテプ4世　(20) アトン　(21) イクナートン　(22) テル＝エル＝アマルナ
(23) ツタンカーメン　(24) ラメス（ラムセス）2世　(25) ヒッタイト
(26) カデシュの戦い　(27) アブシンベル神殿　(28) 出エジプト　(29) 7
(30) アッシリア　(31) サイス　(32) 前525　(33) アケメネス　(34) カンビュセス2世

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

アケメネス朝ペルシア以降は→アレクサンドロス大王→プトレマイオス朝エジプト→ローマ帝国→東ローマ（ビザンツ）帝国→(35)〔　　〕人（正統カリフ時代→ウマイヤ朝→アッバース朝）→ファーティマ朝→(36)〔　　〕人（アイユーブ朝）→(37)〔　　〕人（マムルーク朝→オスマン朝）→(38)〔　　〕人（大英帝国）の支配を受ける。

【エジプト革命とエジプト現代史】第一次世界大戦後にエジプトでは(39)〔　　〕の(40)〔　　〕により反英運動が高まり(41)〔　　〕年に形式的に1936年には完全独立を果たした。ただしアルバニア系の(42)〔　　〕の(43)〔　　〕国王はイギリスの傀儡（操り人形）で(44)〔　　〕だけはイギリスが所有したままだった。

(45)〔　　〕年(46)〔　　〕による(47)〔　　〕でファールーク国王は追放され，(48)〔　　〕を大統領に(49)〔　　〕が建国された。第２代(50)〔　　〕大統領は**社会主義的政策を採りソ連や東欧諸国に接近したので，英米は(51)〔　　〕の建設資金の融資を凍結**，これにたいしナセルは(52)〔　　〕((53)〔　　〕年）で対抗し資金を調達した。これが(54)〔　　〕の原因だ。第３次中東戦争（1967年）ではイスラエルに(55)〔　　〕と(56)〔　　〕を奪われたが，その後第３代大統領(57)〔　　〕が親米路線に転じイスラエルを訪問，(58)〔　　〕年の(59)〔　　〕((60)〔　　〕米大統領，(61)〔　　〕・イスラエル首相）でシナイ半島を奪還したがサダトはイスラーム原理主義者に暗殺された。第４代の(62)〔　　〕大統領は親米路線を継承したが，2011年の「アラブの春」で失脚し，(63)〔　　〕が権力を握ることになった。

ヘレニズム時代に(64)〔　　〕に開設された研究機関で学芸の神ミューズからとられたのが(65)〔　　〕。ミュージアムの語源。平面幾何学を大成したのが(66)〔　　〕（ユークリッド）。地球の公転と自転，太陽中心説が(67)〔　　〕。地球を球形と考え周囲の長さを影の角度から計算したのがムセイオンの館長(68)〔　　〕。浮体（ふたい）の原理，てこの原理を発見したのが第２回ポエニ戦争でローマ兵に殺されたのが(69)〔　　〕。

(70)〔　　〕はナポレオンのエジプト遠征の際1799年に発見された。上から順に神聖文字((71)〔　　〕)・民用文字（(72)〔　　〕)・(73)〔　　〕の３書体で刻まれている。ギリシア文字ということは(74)〔　　〕時代の碑文であることの証だ。

解答

(35) アラブ　(36) クルド　(37) トルコ　(38) イギリス　(39) ワフド党
(40) ザグルール＝パシャ　(41) 1922　(42) ムハンマド＝アリー王朝　(43) ファールーク
(44) スエズ運河　(45) 1952　(46) 自由将校団　(47) エジプト革命　(48) ナギブ
(49) エジプト共和国　(50) ナセル　(51) アスワン＝ハイダム
(52) スエズ運河国有化宣言　(53) 1956　(54) 第２次中東戦争　(55) シナイ半島
(56) ガザ地区　(57) サダト　(58) 1978　(59) キャンプ＝デーヴィット合意
(60) カーター　(61) ベギン　(62) ムバラク　(63) ムスリム同胞団
(64) アレクサンドリア　(65) ムセイオン　(66) エウクレイデス　(67) アリスタルコス
(68) エラトステネス　(69) アルキメデス　(70) ロゼッタ＝ストーン　(71) ヒエログリフ
(72) デモティック　(73) ギリシア文字　(74) プトレマイオス朝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3 東イェルサレム現代史

【第３次中東戦争】(1)〔　　〕年に (2)〔　　〕((3)〔　　〕) が結成され，さらには (4)〔　　〕年にエジプトの (5)〔　　〕が (6)〔　　〕チラン海峡を封鎖したのでイスラエルが先制攻撃をかけ (7)〔　　〕になる。イスラエルは六日間で (8)〔　　〕((9)〔　　〕から) (10)〔　　〕と (11)〔　　〕((12)〔　　〕から) (13)〔　　〕を含む (14)〔　　〕(ヨルダンから) を占領した。

OPEC (石油輸出国機構, (15)〔　　〕年結成) は第３次中東戦争では反イスラエルには結集しなかった。

(16)〔　　〕年には (17)〔　　〕((18)〔　　〕) が結成された。

【第４次中東戦争】イスラエルの最大の祭りの日にアラブ諸国が奇襲攻撃をかけたのが第４次中東戦争。結果は領土変化なし。OAPEC が (19)〔　　〕をとり (20)〔　　〕となる。

その後 (21)〔　　〕年の (22)〔　　〕で (23)〔　　〕は (24)〔　　〕に返還した。1987 年からイスラエルの占領地ヨルダン川西岸でパレスチナ人の蜂起 ((25)〔　　〕(実際は投石)) が始まり政治的互助組織 (26)〔　　〕の活動も始まった。

【オスロ合意】(27)〔　　〕年冷戦が終結すると (28)〔　　〕が仲介に乗り出し (29)〔　　〕がホワイトハウスの庭で発表された。内容は，(30)〔　　〕こと。(31)〔　　〕米大統領，PLO (32)〔　　〕議長，イスラエル首相 (33)〔　　〕が発表した。((34)〔　　〕年)

ラビンはイェリコのみならずヨルダン川西岸全体からの撤退も開始したので，ユダヤ原理主義者により暗殺された。

解答

（１）1964　（２）PLO　（３）パレスチナ解放機構　（４）1967　（５）ナセル
（６）アカバ湾　（７）第３次中東戦争　（８）ゴラン高原　（９）シリア　（10）ガザ地区
（11）シナイ半島　（12）エジプト　（13）東イェルサレム　（14）ヨルダン川西岸地区
（15）1960　（16）1968　（17）OAPEC　（18）アラブ石油輸出国機構　（19）石油戦略
（20）第１次オイルショック　（21）1978　（22）キャンプ＝デーヴィット合意
（23）シナイ半島　（24）エジプト　（25）インティファーダ　（26）ハマス　（27）1989
（28）ノルウェー　（29）オスロ合意　（30）イスラエルがガザ地区とヨルダン川西岸の町イェリコにおけるパレスチナ人の暫定自治を承認する　（31）クリントン　（32）アラファト
（33）ラビン　（34）1993

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ユダヤ人の歴史は苦難そのもの。

キリスト教がローマ帝国の国教になるとユダヤの会堂 (35)〔　　〕は閉鎖され，(36)〔　　〕ではスペインを追われ，(37)〔　　〕の『ベニスの商人』では悪徳商人といえばユダヤ人，19 ～ 20 世紀初頭ロシアでは (38)〔　　〕(大虐殺)，そしてナチス＝ドイツによる (39)〔　　〕(ガス室)。

同胞の命の大切さを誰よりも自覚しているユダヤ人が自らの首相を殺した。

しかしラビンの政党の (40)〔　　〕よりも「約束の地」に固執する政党 (41)〔　　〕の (42)〔　　〕首相もパレスチナ人の自治区拡大路線を継承した。

【第 2 次インティファーダ】しかし 2000 年。 選挙キャンペーン目的で野党の党首 (43)〔　　〕が**イスラームの岩のドームがある神殿の丘（ハラム＝アッシャリーフ）を歩いた**ことが，パレスチナ人を刺激し (44)〔　　〕となりパレスチナ問題は泥沼化する。原因は (45)〔　　〕にある。

イスラエルは 2005 年 (46)〔　　〕からの撤退を開始，(47)〔　　〕にもフェンスを築きユダヤ人入植地をパレスチナ人居住地区と隔てることにより撤退・放棄し，ユダヤ人人口が圧倒的に多いイスラエルに変容しようとしている。

その間隙をついてガザ地区を過激な (48)〔　　〕が支配，ヨルダン川西岸を支配する穏健派 (49)〔　　〕とは激しく対立。また，イスラエルを攻撃したので，イスラエルは 2008 ～ 09 年にかけてガザ地区に侵攻，2012 年にもハマスと交戦した。

解答

(35) シナゴーグ　(36) レコンキスタ運動　(37) シェークスピア　(38) ポグロム
(39) ホロコースト　(40) 労働党　(41) リクード　(42) ネタニヤフ　(43) シャロン
(44) 第 2 次インティファーダ　(45) パレスチナ人が自治国家を形成しても東イェルサレムをその首都にはさせないというイスラエル側の一貫した態度　(46) ガザ地区
(47) ヨルダン川西岸　(48) ハマス　(49) ファタハ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

4 イラク・イラン・アフガニスタン現代史

メソポタミア史つまりイラク史。

世界最古の農耕の遺跡ジャルモ→シュメール人→アッカド王国→バビロン第１王朝（古バビロニア）→ヒッタイト→カッシート→アッシリア→新バビロニア→アケメネス朝ペルシア→アレクサンドロス大王→セレウコス朝シリア→パルティア→ササン朝ペルシア→正統カリフ→ウマイヤ朝→アッバース朝→ブワイフ朝→セルジューク朝→イル＝ハン国→ティムール帝国→オスマン帝国→イギリス委任統治→イラク王国（1932 年）。

【第一次世界大戦後のイラク】イラク王国の国王はフサイン＝マクマホン協定のフサイン（(1)〔　　〕家）の次男ファイサル。フランス軍によりダマスクスを追放されイラク王になった。

(2)〔　　〕年のイラク＝トルコ相互条約を基礎に (3)〔　　〕が結ばれ，反共軍事同盟 (4)〔　　〕（(5)〔　　〕）が発足した。加盟国はトルコ・イラク・イラン・パキスタン・イギリスの５ヵ国。(6)〔　　〕年 (7)〔　　〕将軍の (8)〔　　〕でファイサルは殺害されイラク共和国となった。その第２代大統領が (9)〔　　〕，(10)〔　　〕党首だ。**バース党は反資本主義・反アメリカ・反イスラエルの政党**だ。**イラク革命でイラクが METO から脱退すると** 1959 年には (11)〔　　〕（(12)〔　　〕）が結成されアンカラに本部が置かれた。この同盟は **1979 年のイラン革命で崩壊**した。

【イラン近現代史】サファヴィー朝ペルシアは (13)〔　　〕によって滅亡したが, 1736 年に (14)〔　　〕が首都イスファハーンを奪回して台頭し (15)〔　　〕を建設した。1739 年にはインドへ侵攻して一時占領し，中央アジアに進出しブハラ＝ハン国を服属させ 1745 年には西から侵攻してきたオスマン帝国を撃破した。しかし彼は暗殺され王国は分裂状態，1757 年には武将のカリーム＝ハンがザンド朝を建国，首都は当初シラーズのちにテヘランに遷都した。

(16)〔　　〕年にアフシャール朝の武将でトルコ系のアーガー＝ムハンマドがザンド朝を滅ぼし (17)〔　　〕を建国した（～ (18)〔　　〕年，首都 (19)〔　　〕）。カージャール朝はトルクメンという遊牧民族，つまり (20)〔　　〕系の少数支配という形態をとったので支配は抑圧的だった。

カージャール朝は (21)〔　　〕年にロシアと (22)〔　　〕を結んだ。すでに 1813 年のグリスターン条約でアゼルバイジャンはロシアに取られていたが，国境紛争が再燃し結局，治外法権を認める不平等条約で決着がつきアルメニアを含むザカフカスがロシア領となった。

解答

（１）ハーシム　（２）1955　（３）バクダード条約　（４）METO　（５）中東条約機構
（６）1958　（７）カセム　（８）イラク革命　（９）サダム＝フセイン　（10）バース
（11）CENTO　（12）中央条約機構　（13）アフガン族　（14）ナーディル＝シャー
（15）アフシャール朝　（16）1796　（17）カージャール朝　（18）1925　（19）テヘラン
（20）トルコ　（21）1828　（22）トルコマンチャーイ条約

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

1848～52年の(23)〔　　〕はサイイド＝アリー＝ムハンマドがマフディーを宣言したシーア派の改革運動で男女平等などを主張したが処刑され終結した。バーブとは12イマーム派の12代イマームへの「門」を意味し救世主的思想が強かった。弾圧を逃れたバーブ教徒の多数派が(24)〔　　〕となった。

1891～92年には(25)〔　　〕が起きた。第4代ナッセレディーン＝シャーがタバコの原料買い付けから販売権までをイギリス商人に与えたことへの全国民的抗議運動が起き，シーア派の宗教界による喫煙（きつえん）禁止令を引き起こした。それはパン＝イスラーム主義（反帝国主義）革命家(26)〔　　〕の煽動によるものだった。この民族運動の結果，利権回収には成功したが多額の外国借款を抱え込むことになった。

1905年の日露戦争の日本の勝利とロシアの敗北はイランを覚醒させ，国会開設・憲法制定を要求する(27)〔　　〕(～1911年）を引き起こした。憲法こそが日本の勝利の要因だと考えた。その間の1906年には国会も召集された。

(28)〔　　〕年の(29)〔　　〕では**イラン北部がロシアの南部がイギリスの権益**となった。1908年には議会派と国王派との内戦になり1911年にはそれに乗じたロシアが議会派の拠点タブリーズに軍事介入した。

1914年に勃発した第一次世界大戦では中立だったものの英露両軍が進駐（しんちゅう）した。

アフガニスタンはイランのアフシャール朝のナーディル＝シャーの死を機にアフガン族が統一した。「アフガン」というのはペルシア語の他称で自称は**パシュトゥーン人**でイラン（アーリア）人とセム系の混血だ。アハマッド＝シャー＝ドゥラッニーが部族連合の長に選出された結果できたのが(30)〔　　〕(1747～1842年）で首都(31)〔　　〕。

(32)〔　　〕政権崩壊後に復位した(33)〔　　〕は1963年に(34)〔　　〕を宣言し**脱イスラーム色を鮮明**にした。また議会を停止し**国王独裁による上からの近代化**を試みた。土地革命・婦人解放政策を実施，それに反対するシーア派のイマーム，(35)〔　　〕を国外追放にした。ホメイニ師はイラク南部のナジャフに住んだ。

【イラン革命】パフレヴィー2世の秘密警察体制に不満を持った首都テヘランのバザールの商人たちがホメイニ師を擁立しパフレヴィー朝を打倒したのが，(36)〔　　〕だ。シーア派の宗教国家の誕生である。女性のサッカー観戦は許されない。

革命時には(37)〔　　〕大使館員が444日間も監禁された。それに関与した人物に後の(38)〔　　〕大統領もいる。

解答

(23）バーブ教徒の乱　(24）バハーイー教徒　(25）タバコ＝ボイコット運動
(26）アフガーニー　(27）イラン立憲革命　(28）1907　(29）英露協商
(30）ドゥラッニー朝　(31）カーブル　(32）モサデグ　(33）パフレヴィー2世
(34）白色革命　(35）ホメイニ　(36）イラン革命　(37）アメリカ合衆国
(38）アフマディネジャド

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

アフガニスタンは部族連合的性格が強く国王も部族長の第一人者。交通の要衝ヘラートをめぐりカージャール朝ペルシアと抗争した。ロシアがカージャール朝を支援するとイギリスはアフガニスタンを援助。しかしアフガニスタン国王がロシアに接近する動きを見せるとイギリスは過剰に反応し，1838 ～ 42 年まで第 1 次アフガン戦争，1878 ～ 80 年に (39)〔　　〕となった。(40)〔　　〕年の (41)〔　　〕で**ロシアのエーゲ海方面への南下政策が阻止されたので，ロシアのインド洋への野心が本格化するのを見越して**イギリスは (42)〔　　〕年**アフガニスタン新国王アミール＝アブドゥル＝ラフマーンを保護下におくことに成功**し，親英的緩衝国家とした。ちなみに英領インド帝国の成立は (43)〔　　〕年だ。(44)〔　　〕の結果，(45)〔　　〕年の (46)〔　　〕でイギリスはアフガニスタンの独立を承認した。

【パフレヴィー朝のイラン】ロシア革命の影響はカージャール朝ペルシアの北西部に波及し 1921 年にはホラサーン地方に革命政権ができた。イギリスはカージャール朝政府を事実上支配していたが，それが民衆の反発の原因となっていた。1921 年に成立したコサック（政府）軍の指導者 (47)〔　　〕がクーデターで軍事独裁体制が成立した。ロシアの共産党政権と条約を結び帝政ロシアと結んだトルコマンチャーイ条約以来の不平等条約を撤廃，イギリスも石油の利権と引き換えに新政権を承認した。

(48)〔　　〕年パフレヴィー朝（～ 1979 年）が成立した。1941 年までレザー＝ハーン（レザー＝シャー）の独裁体制，**トルコのケマル型の世俗路線**をしいた。ペルシア語からアラビア語を排除し西欧語の語彙（ごい）を取りいれるよう努めた。1928 年には外国の治外法権を撤廃，1935 年には国名を (49)〔　　〕に改名した。第二次世界大戦では中立。1941 年には英露が進駐，親ナチとみなされたレザー＝シャーは退位，ムハンマド＝レザー＝パフレヴィー 2 世が即位した。(50)〔　　〕年に (51)〔　　〕を (52)〔　　〕・(53)〔　　〕・(54)〔　　〕が開いた。石油資源豊富なイランで冷戦の両雄が初めて対峙（たいじ）した。

解答

(39) 第 2 次アフガン戦争　(40) 1878　(41) ベルリン会議　(42) 1880
(43) 1877　(44) 第 3 次アフガン戦争　(45) 1919　(46) ラワルピンディー条約
(47) レザー＝ハーン　(48) 1925　(49) イラン　(50) 1943　(51) テヘラン会談
(52) チャーチル　(53) F＝ローズベルト　(54) スターリン

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 47 講　テスト

1　サマリアを都とするイスラエル王国を滅ぼした国は。

①　フェニキア

②　アラム

③　アッシリア

④　海の民

2　バビロン捕囚が起きた世紀は。

①　紀元前 8

②　紀元前 7

③　紀元前 6

④　紀元前 5

3　イェルサレムをローマの属州にしたローマの将軍は。

①　アントニウス

②　ポンペイウス

③　オクタビアヌス

④　カエサル

4　イェルサレムを支配した民族を順に並べ替えた場合に３番目にくるのは。

①　イラン人

②　トルコ人

③　アラブ人

④　イタリア人

5　ディアスポラという語の意味は。

①　蜂起

②　離散

③　虐殺

④　帰還

6　インティファーダという語の意味は。

①　蜂起

②　離散

③　虐殺

④　帰還

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　イスラエルが東イェルサレムを含むヨルダン川西岸を占領した年は。
①　1960
②　1964
③　1967
④　1969

8　2005年のイスラエル軍撤退後にハマスが支配している地域は次のどこか。
①　ゴラン高原
②　ガザ地区
③　ヨルダン川西岸地区
④　東イェルサレム

9　1993年，ガザとイェリコからのイスラエル軍撤退の合意をしたイスラエル首相は。
①　シャロン
②　ベギン
③　ベングリオン
④　ラビン

10　９の合意を仲介した国は。
①　イギリス
②　エジプト
③　ノルウェー
④　アメリカ合衆国

11　約4500年前の第４王朝時代の三大ピラミッドがある街は。
①　メンフィス
②　ギザ
③　テーベ
④　アレクサンドリア

12　テル＝エル＝アマルナに遷都したファラオは。
①　ラメス２世
②　ツタンカーメン
③　トトメス３世
④　アメンホテプ４世

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

13　エジプトを支配した民族を古い順に並べ替えた場合に３番目にくるのは。

①　アルバニア人

②　ローマ人

③　トルコ人

④　ギリシア人

14　ロゼッタストーンに刻まれていない文字は。

①　神聖文字

②　神官文字

③　民用文字

④　ギリシア文字

15　1952 年建国のエジプト共和国に関して，誤りを含む文は。

①　自由将校団による革命により成立した

②　「アラブの春」によりムスリム同胞団の政権になった

③　ナセルがシナイ半島をイスラエルから取り返した

④　第二次中東戦争でスエズ運河を獲得した

16　イラクを支配した順に並べ替えた場合に３番目にくるのは。

①　ブワイフ朝

②　アッシリア王国

③　オスマン帝国

④　イル＝ハン国

17　1958 年のイラク革命の中心人物は。

①　カセム

②　ホメイニ

③　サダム＝フセイン

④　ファイサル

18　1828 年のトルコマンチャーイ条約の当事国は。

①　イギリス，オスマン朝

②　イギリス，カージャール朝

③　ロシア，オスマン朝

④　ロシア，カージャール朝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

19　イギリスがアフガニスタンを保護国化したのは。
①　1880 年代
②　1890 年代
③　1900 年代
④　1910 年代

20　20 世紀のイラン史を古い順に並べ替えた場合に３番目にくるのは。
①　イラン＝イスラーム革命
②　イラン立憲革命
③　白色革命
④　アングロ＝イラニアン石油会社国有化宣言

21　古い順に並べ替えた場合に３番目にくるのは。
①　イラク戦争
②　イラン＝イラク戦争
③　湾岸戦争
④　9・11 同時テロ

22　エジプトのイスラーム改革思想家でアフガーニーの影響を受け，ウラービーの反乱に参加したのは。
①　ジョルディ＝アルバ
②　ムハンマド＝アブドゥフ
③　セルヒオ＝ブスケツ
④　アンドレス＝イニエスタ

23　1945 年３月アラブ諸国民の主権擁護と相互協力の促進を目的とした組織と 1958 年２月にエジプトとシリアが統合して成立した国家の組み合わせは。
①　アラブ連合共和国，ムスリム同胞団
②　イスラーム救国戦線，アラブ連合共和国
③　イスラーム復興運動，イスラーム救国戦線
④　アラブ諸国連盟，アラブ連合共和国

第 47 講　テスト解答

1　③	2　③	3　②	4　③	5　②	6　①
7　③	8　②	9　④	10　③	11　②	12　④
13　③	14　②	15　③	16　④	17　①	18　④
19　①	20　③	21　④	22　②	23　④	

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。